

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2021

8月号  
vol.661

月刊

# 同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



特集

1社もつぶさないプロジェクト  
会員交流特別委員会START

21世紀型  
自立型  
企業づくり

一流の工務店を目指す  
栗山 浩氏 株式会社アーキテックス

動画も観れます



ポケット月刊同友



1社もつぶさないプロジェクト

# 会員交流特別委員会 START

F.doyuで

さらなる会員交流を

委員会とアプリについてインタビュー！

昨年発足した「1社もつぶさないプロジェクト」が、今年度から会員交流特別委員会としてスタートすることになりました。新しい会員交流ツールとして開発されたスマホアプリ「F. doyu」の機能と共に、会員交流特別委員会の重松和孝委員長（飯塚支部）と前プロジェクトリーダーの古川淳一氏（博多支部）にお話を伺いました。

取材▶広報部 南 史聡(未来文書株式会社/西支部)



会員交流特別委員会  
委員長 重松 和孝



前プロジェクトリーダー  
古川 淳一

まず、昨年の新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した会員企業に対して、何かできないかというところから、1社もつぶさないプロジェクトが始まりました。このプロジェクトは、会員同士の経済交流を促すことで売上減少をカバーしていくというもので、最初に「Doyouみんなの商店街」、続いて「どゆなび」を立ち上げました。そして、経済交流の規模を実際に確認するために、「どゆうPAY」を立ち上げました。「どゆうPAY」では経済交流を活性化させるために一万円の商品券や5%のキャッシュバックのキャンペーンを開催して、金額ベースでは約4億円、参加社ベースでは会員企業約四〇〇社が参加されました。また、ツールの使い方をサポートするサポーター制度を取り

入れ、各支部にお願いして約六〇名にサポーターになっていただきました。  
**昨年の課題はどのようなものですか？**  
プロジェクトが先ほどのサポーターとどう関わっていくのかという議論が不十分で、周りから見ると、一部の人たちだけでやっているように感じていたと思います。これはプロジェクトの反省点として総会資料にも掲載しました。  
あとはツールの使いにくさですね。慣れていない人にとっては難しいという意見をいただきました。  
**今年度はプロジェクトから特別委員会になりましたね。その背景を教えてください。**  
プロジェクトは今年度も継続しようという意思はあったので

## 同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

### はみだし レポート

今月の自立型企業づくり



株式会社アーキテックス 代表取締役  
栗山 浩 氏 (南支部)



株式会社コスモス(ユニバーサルホーム) 常務取締役  
としまき  
渡辺 年紹 (南支部)

栗山社長とは私が同友会南支部に入ってからのお付き合いですので、もう11年になります。出会った当時は、不動産と建築・リフォームをやっている方向性に悩まれてたように思います。  
同業でもあるので、よく情報交換をしていたのですが、いいと思えば、それいいですね、と即実践されていた姿は、経営者としてすごいなと感じていました。今では、しっかりと地域に根付いた住宅専門会社になっています。  
社員さんもそんな社長の背中を見ながら、自分で考え行動できる良い

人材が育ち、今ではイキイキと仕事をしています。  
出会った当時の会社の雰囲気とは大きく変わったことは間違いありません。  
未来を考え、実践し、社員に伝え、そして社員が栗山イズムを継承し、また次の世代へとつなげていく。そんな会社づくりができています。  
よい会社をつくろう・よい経営者になろう・よい経営環境をつくろうと同友会3つの目的を体現された栗山社長を見て、私もやる気をいただいています。

### 今月の表紙



株式会社アーキテックス 代表取締役 栗山 浩 さん (南支部)

撮影・文/株式会社コスイメージ 富谷正弘(玄海支部)

過去に何度かアーキテックスさんの前を通ることがあり、なぜか店構えがとても印象に残っておりました。それが同友会の会員企業だと、今回の取材で初めて知りました。

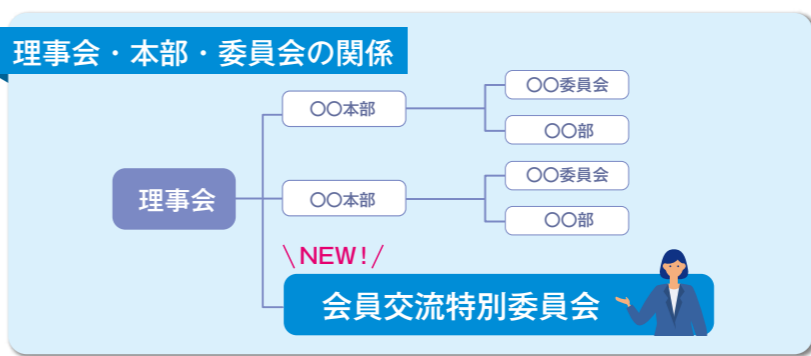
撮影時の栗山さんは、とても熱く語る、語り口、目の輝きがとても印象的でした。栗山さんの生き生きとした表情の写真が撮れたと、自画自賛しております。





ですが、このコロナ禍の中でできたプロジェクトを、今年度も同じように進めるのはどうかという意見が理事会でも上がっていました。

そこで、ちゃんとした組織にしようということになったのですが、機動的に動けるように、本部に属しない特別委員会と



して活動することとなりました。通常、委員会というのはどこかの本部に属するのですが、会員交流特別委員会は、経営者フォーラム実行委員会や永久劣後ローン特別委員会などと同じように、理事会直轄の委員会として活動することです。将来的には本筋である他の委員会と密接に関わりながら会員交流を深めていきます。

### 本年度の活動について教えてください。

本年度の活動を始めるにあたって、昨年の課題だったアプリの使いにくさを克服するために、もともとあった3つのアプリを1つに統合しました。これが「F.doyu」ということになります。これが本年度の活動の主軸になります。

また、理事会や委員会から、昔製作した「同友名鑑」(会員名簿)の代わりになるようなツ

のが課題でした。

今回は特別委員会の活動ということで、みんながやっていくということをもっと明確に打ち出すことができるようになりました。

今回、新型コロナで困っている人々を助けるといふ意思はそのまま残しつつも、今後の新しい会員交流・経済交流の形を生み出していくという意味では、参加者全員が主体者です。よということ、この特別委員会には誰でも参加できるということをしつかり告知していきます。

### 最後に、お一人からメッセージをお願いします。

古川 もともととは困っている会員同士で助け合って経済交流を深めていくということを取り組んできたものですが、昨年はどうしてもBtoCの方が中心になっていて、まだまだ周りを巻き込めていなかったという思

いがあります。今回はBtoBの方も含めて、「全ての会員に向けての特別委員会ですよ」ということをPRしていきます。**重松** 今回は「F.doyu」が完成したということ、本当にいろんなことに使える便利なツールができたと思っています。ただ、これをどう使うかは私たち特別委員会メンバーや会員さん次第ですので、これを企業づくり、地域づくり、同友会づくりに活用していきます。また、今後はオンライン商談会などの新しいことをやっていくと考えています。同友会は経済交流というのをあまり表に扱いませんが、私たち経営者同士が経済交流を通じて勉強するということも大切な学びだと思います。そういう意味で会員交流特別委員会を使っていたきたいので、ぜひご参加ください。

### 昨年制作したツールと統合の仕組み



ルがないかというご要望をいただきました。そこで、「F.doyu」には、「わが社の経営理念」という機能を追加しました。会社情報に会社の経営理念や、作ったいきさつ、経営理念に対する思いなどが掲載されるようになっていきます。もちろん会社の情報もそこで全部見ることができず、地図も掲載されるので、「同友名鑑」の代わりとして、経済交流を促進するツールになります。

これらの機能をつまく使いながら、同友会活動がもっと活発になるような取り組みとして、経済交流だけでなく、会員増強、広報、地域づくりなど、いろいろなお考えをいただいています。

### 活動目標などはありますか？

まずは「F.doyu」の登録者を増やしていくことから、活

動方針としては全会員の四〇％の登録を目指しています。人数では八〇〇名くらいになるので大変ですが、これが実現できると、会内での利用も一気に増えてくると期待しています。全国の同友会で、ここまで総合的な機能を作っているところはおそらく福岡同友会だけなので、全国にもどんどん告知していきたいと思っています。そのためにも会内の利用者を増やしていくことが大事なので、登録者と、そのお手伝いをしていただける人をどんどん増やしていきたいですね。

### 特別委員会になって、大きく変わったことはありますか？

一社もつづがないプロジェクトは、昨年4地区の地区会長が中心になって立ち上げて動いてきたのですが、他の会員のみなさんからは一部の人だけでやってきたような印象があったという

### カンタン! 3STEP

#### F.doyuの使い方

STEP 1

#### インストール

右のQRコードからアプリをインストールしてください。



STEP 2

#### ログイン

#### ID

40から始まる会員番号もしくは同友事務局へ登録のメールアドレス

#### パスワード

今回が初めて利用の方は会社の電話番号下4桁

※以前みんなの商店街やDOYUPAYを使っていた方はその時のパスワード



STEP 3

#### ログイン後の活用方法



マイページに会社情報を登録しよう!

使い方をみてF.doyuをマスターしよう!





21世紀型自立型企業づくり

# 一流の工務店を 目指す

「自社の実力で勝負できる会社」

## 2 管理画面の強化

管理画面は情報が整理されて見やすくリニューアル。業種や業務キーワードが細かく分かれているので、自社だけのサービスをアピールできるようになりました。



## F.doyuの新機能

### 1 经营理念の表示

会社の经营理念はお持ちですか？ F.doyuでは、会社の经营理念だけでなく、经营理念作成に至る経緯、经营理念に対する思い、今後の抱負までしっかり書き込めるようになりました。



### 3 検索機能の強化

商品情報のキーワードに加え、管理画面でチェックした業種や業務キーワードも検索対象に。商品やサービスの検索がより正確になりました。



**家業を継承**  
栗山さんは、昭和46(1971)年、大分県日田市で三代続く材木店の次男として生まれました。材木店は、もはや材木を売るだけでは経営が厳しく、付帯する木工事も請ける、いわゆる『材工共』という形態で事業をしていました。「父親の背中を見て過こしていましたが、いざ家業を継ぐのかなという気はありました」  
実家に隣接していた日田林工高校建築科(当時)に進みました。卒業後は父親の「修行してこい」の一言で、東京のゼネコンに就職しました。  
やがて父親から「帰って来い」という連絡が入りました。実家に戻ると債権者会議が開かれていました。「こいつ(栗



山さんと一緒に立て直します」。この流れの中で、8年間務めたゼネコンを辞め、家業を継ぐことになりました。平成9(1997)年のことでした。

株式会社アーキテックス 代表取締役  
栗山 浩氏  
フリーマンショックで大きな赤字を抱え、『価格決定権』を持たなければならぬと痛感した栗山浩さんは、同友会の学びを実践していくのでした。また自社で取り組む広報活動も併せて紹介します。

取材 広報部  
文章担当 菅原 弘(東支部)  
写真 富谷正弘(支海支部)



Androidの方は  
こちらからダウンロード



iPhoneの方は  
こちらからダウンロード

詳しくはウェブで検索/  
f.doyu



# リーマンショックを契機に 下請から元請への変換を図りました。 「石の上にも三年」で徐々に成果が...

その後、材木店は回復を遂げていきました。同時期に、父親は栗山さん名義で(株)アーキテックスを立ち上げていたのでした。栗山さんは同社の事業に専念し、ゼネコンの下請で実績を伸ばしていきました。

そして平成20(2008)年、リーマンショックが起こります。「大きな赤字を出しました。大手ゼネコンの下請で、当時は1社に7割超の売上を依存していましたが。価格決定権もなく、支払条件も丸



呑み、納期も迫られる。会社や社員が疲弊していきました」と話します。

## 下請から元請へ

平成16(2004)年、栗山さんは取引のあった(株)筑紫工業の新内一秋さん(南支部所属)の紹介で同友会に入会します。リーマンショックをきっかけに、改めて同友会の「あすなる塾」や「経営指針作成セミナー」に参加し、自社の経営を見つめなおしました。

策定した経営理念は次の通りです。

「おもいをかたちに！」

● 想いにふれ(想像・相手の心、相手が感じること)に触れる)

● 思いを創造し(考え・思考、描かれたものを創造し形にする)

● 念いを実現します(願望・意志・強い願望や意志を実現する)

世界的な不況のあおりを受けて、一大決心して下請からの脱却、すなわち元請への変換を図ることにしました。

「いいものを造れば売れると思っていました」と当時を振り返ります。ところ

がなかなか思うようにいきません。そこで営業部隊を増やしました。「1年間で20名採用して、20名が辞めていったなんてこともありました。他社のうまくいっている事例を聞いては、何でもやってみようと思ひ、そめん流しや金魚すくいなどの地域でのイベント、チラシのポスティングなどやりました。「石の上にも3年」とはこのことですね」

徐々に地域に認められる会社になりました。売却型のモデルハウスの建築や建築条件付譲地の仕入れ販売等で実績を上げていきました。今後、常設展示場でのモデルハウスの出展を視野に入れています。

## 心に栄養を

アーキテックスは、ニュースレターを発行し、ブログやSNSを活用しています。毎月発行するニュースレターは100号を超えました。ブログは社員全員で分担してアップしています。イン스타그램のストーリーの「日常発信」のコーナーでは、社内で行っている読書発表の様子や、スタッフの素顔が覗られます。

お客様を対象に年一回のOB感謝祭を開催しています。昨年はコロナ禍ということもあり、お客様に佐賀牛をお送り

して一人前の大工になれば、当社の一貫した考え方のスタッフで住宅を建築することができまします」と目を輝かせる栗山さんです。

## 南支部長として

さて、栗山さんはこの度南支部長を拝命しました。南支部は2020年度、コロナ禍においても会員数の純増を遂げました。「これは、経営指針の成文化や労使見解(※3)、採用、共育と、同友会の王道である『学ぶ』ことに取り組む会員さんが多いことです。これからも『学ぶ』ことを推し進めていきます」と抱負を語ります。

## 自社の実力で勝負できる会社

取材の最後に栗山さんが考える自立型企業についてお伺いしました。「リーマンショックを経て、自社に価格決定権がないことを痛感しました。自社の実力で勝負できる、そんな会社ではないかと思ひます。先ほど、「一流の工務店を目指す」と言いましたが、これを社内です」と言ってくれた若手社員がいました。とても嬉しかったです」と目を細める栗山さんでした。

取材協力ありがとうございます。

こうしたSNSの活用を全国建築業界の会合で、同社の担当3人の女性社員が実例報告をしたほどです。新卒や若い社員が入社することで、新しい風が吹き込まれます。

なる部分)を見出し、提案することです。ね。まさに求められるのはコミュニケーション力です。「Ua値(※1)やZEH(※2)などを訊いてくるお客様がいますが、問題の本質を説明し本当に必要なかどうかを話します」

## 差別化

実際の現場ではハード面とソフト面の差別化を図っています。

まずハード面では、工程を10に分け、第三者の建築士など外部組織による検査を実施しています。見えないところも厳しいチェックを行います。「価値に見合った商品の提供をしています。住宅業界では、住宅の検査に対する意識が大変低く、見えない部分がひどい状態になっていることがあります。お客様にお渡しする検査報告書は売却の際に大きな武器になります」と言います。

ソフト面では、人の差別化です。「近年の営業手法は従来の説得型ではなくなってきた」と栗山さんは言います。インターネットの普及で家を建てたいとお客様の持つ情報量は俄然多くなっています。「お客様の話をよく聞いて、ポータルネットワーク(目的を達成するための問題と



栗山さんは「一流の工務店を目指します」と宣言してくれました。住生活のワンストップ企業を目指しています。新築やリフォームはもちろんのこと、不動産紹介や金融相談窓口、家屋診断などを自社で賄いたいと考えています。さらに工事内製化するため、自社で大工さんを育成したいと考えています。「いわゆる徒弟制度です。数年間、見習いを大工さんに預かってもらおう。そう



して、Zoomでバーベキュー大会を開催しました。

また契約をされたお客様には、地鎮祭から家を建てる過程などをVTRにまとめ、引き渡しのセレモニーの中で上映し、贈呈しています。これは施主様や担当営業の感涙シーンです。さらに建築に携わった設計や工務の社員も立ち会ってもらうことにしています。「彼らもすごく感動してくれまます。自分の仕事に誇りを持つでしょう。まさに心の栄養になります」

- ※1 Ua値(ユーエイチ) 外皮平均熱貫流率。どれくらい熱量が外に逃げていくかという値。値が少なければ熱が逃げにくく、省エネ性能が高いことを表す。
- ※2 ZEH(ゼッチ) Net Zero Energy Homeの略。住まいの断熱性を上げること。住まいの断熱性・省エネ性能を上げること。太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量(空調・給湯・照明・換気)の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅を指す。
- ※3 労使見解(ろうしげんかい) 「中小企業における労使関係の見解」の略。戦後、活発化する労働運動の中から生まれた「総資本対総労働」の考え方が中小企業の労使関係にも波及し、中小企業経営者は、激発する労働問題対策に苦しんだ。その対応のために同友会の先達たちが十数年の経験を踏まえて1975年に確立したもの。労使の信頼関係こそ企業発展の原動力であるとする企業づくりの基本文書。

**株式会社アーキテックス**

創業 1997年12月

住所 春日市一の谷1-126

電話 092-589-3377

従業員数 19名

URL <https://architex.co.jp>

事業概要 建築工事業(住宅新築・リフォーム、店舗内装・改修)、不動産売買仲介





# 福岡同友会と 2030ビジョン

## 全支部と共に作る ビジョンを目標に

まず初めにビジョン委員会として目標にしたのは「これまで以上にみんなの意見を盛り込んだビジョンにする」ということでした。この目標を達成するためには何をすれば良いか、どんな手順でビジョンを作りこんでいけば良いか等について検討を重ねました。基本的な手順は「①ビジョン委員会が素案を作成→②理事会に提案→③各支部に持ち帰り意見出し→④理事会で承認→⑤総会で承認」が主流ですので、今回は1つめのステップ「①ビジョン委員会が素案を作成」の段階から、県内の全支部に関わってもらうことを決めました。

次に、より当事者意識を持って全支部に関わって頂くためには、全支部の支部長および役員に、ビジョン委員会としての気持ちを直接伝える必要があると考え、ビジョン委員13名で分けして県内の21支部すべての役員会に足を運び、「これまで以上にみんなの意見を盛り込んだビジョンにする」ということ、そして「2030ビジョ

ンの素案」を提案して頂きたいという主旨を伝えました。

その結果、県内の21支部全ての支部から素案を提案して頂くことができました。その節は時間のない中で素案をまとめご提案を頂き心より感謝いたします。そして全支部の素案を合わせる膨大な量になりましたので、これをテーマごとに細かくグループングしていき、ビジョン委員全員で全て確認し、平行してビジョン委員で作成していた素案と合体させ、ブラッシュアップを重ねました。そして2つめのステップ「②理事会に提案」へと進めることができました。

## 『なりたい姿』を 全会員で共有する

10年ビジョンは長期目標とは違います。現状の延長線で未来を予測するのではなく、10年後にどうなっていたいかという視点で描くものです。理念が「ありたい姿」で10年ビジョンが「なりたい姿」と言えます。10年後のなりたい姿がはっきりしているからこそ、今何をするかが明確になり力強く進



2020年度  
ビジョン特別委員長

さだかね ともき  
貞兼 朋記 氏

むことができます。

また、福岡同友会は現在4地区21支部で構成されており、それぞれの地域や支部によって歴史や特徴の違いがあります。しかし、同友会運動や学びを実践していく上で「福岡同友会のなりたい姿」を全会員で共有することは、激動の時代の中で今後も発生する様々な問題や課題を解決していく上でとても重要です。同友会理念という共通の価値観を持ち、さらに「2030ビジョン」という共通の10年後のなりたい姿を持っていることで、支部や地域を超えて有意義な情報交換ができ、それぞれの特徴や良さを生かしあい、お互いに学びあい協力することにもつながります。

会社における経営指針は「理念／10年ビジョン／方針／計画」から成り立ちます。これを福岡同友会に当てはめると、理念は「同友会理念」、10年ビジョンを共有すること、次に支部長が中心となり支部役員で共有すること、そして支部役員が中心となり全会員と共有すること、そうやって同友会運動の中心部から放射状に会全体へと広げていって頂きたいと思っています。

## 『2030ビジョン』の活用を

ビジョンは作って終わりではなく、折に触れ読み返し、現在のギャップを認識し、何が足りないか、何をすれば近づけるかを確認しあうことが大切です。以下に「2030ビジョン」の活用について提案します。

### ① 県や委員会の 年度方針との関連性

県や委員会の年度方針は、同友会理念だけでなく、「2030ビジョン」も確認しながら作成すべきだと考えます。さらにその年度方針の中の各項目が、「2030ビジョン」のどの部分と関連しているか分かるような工夫をすることが大切です。その結

ジョンが「2030ビジョン」、方針・計画が「県の方針、地区や支部、委員会の方針・計画」となります。

## 委員長として 伝えたいこと

委員長の思いとして伝えたいことが2つあります。

1つ目は13名のビジョン委員が積極的に関わり、真剣に意見を出し合い、脳に汗をかきながら、でも充実してワクワクしながら「2030ビジョン」を作り上げたということです。福岡



地区、北九州地区、筑豊地区、県南地区の4地区から選出された13名での本会議を20回以上開催しましたが、その平均参加率は86%でした。そんな熱いビジョン委員の思いに、県内の全21支部から出てきたビジョン案を合体させ、これまで以上にみんなの意見や思いを盛り込んだビジョンになったと思っています。「2030ビジョン」に関わって頂いた全ての皆様、そして中心となり「2030ビジョン」を作成したビジョン委員の皆様、心から感謝しています。

2つ目は「2030ビジョン」を共有するためには、これからがとても大事なということです。2泊3日経営指針作成セミナーで教えていただく言葉の中に「ビジョンを共有できている組織は強い」というものがあります。私はこのことは組織においてとても重要なことの1つだと考えています。「2030ビジョン」は先日の定時総会で承認されましたが、現実的に「全会員で共有できている」状態にするためには、今後が大事だと思っています。まずは理事全員で「2030ビジョ



# 1981—2030 福岡同友会のビジョンの歩み

1981年—1990年 ○ 第1次中期ビジョン

1991年—1998年 ○ 第2次中期ビジョン

未来へはばたく、希望の架け橋「21世紀をめざして」

1999年—2004年 ○ 第3次ビジョン

「人間尊重の21世紀型企業をめざして」～創立40周年へ向けての活動指針～

2004年—2008年 ○ 第4次ビジョン

「地域活性化の原動力となる中小企業家同友会を築こう」～ビジョン第二次5カ年目標～

2009年—2014年 ○ 第5次ビジョン

「生きる、暮らしを守る企業づくり」～自立的で質の高い創造的な企業づくり～

2014年—2020年 ○ 第6次ビジョン

「未来をつくるビジョン2020」～これからの未来は我々がつくっていく～

2021年—2030年 ○ 第7次ビジョン

「2030ビジョン」～企業づくり・地域づくり・同友会づくり～

理事会だより

## 一般社団法人福岡県中小企業家同友会 2021年度第2回理事会

日時 2021年6月23日(水) 14時30分～17時37分 会場 WEB会議システム「Zoom」にて開催  
出席 41名(出席率93.2%) 議長 森 茂博(副代表理事)

### 1 創立60周年記念事業にむけて

#### ● 実行委員会の立ち上げについて

創立60周年記念事業の実行委員会の立ち上げが提案され、承認された。2023年に創立60周年を迎えることから、すでに誘致している中同協女性経営者全国交流会の準備や周年誌の発行などを見据えた事業が提案された。

#### 【実行委員会】

実行委員長 高谷 幸一  
副実行委員長 鶴田 和寿  
副実行委員長 市丸 皓士

#### 【事業】

- ①60周年記念総会式典(2023年福岡地区)
- ②60周年記念誌編纂委員会
- ③記念事業企画委員会(記念式典の内容及びその他行事)
- ④60周年記念増強
- ⑤財務部会
- ⑥第26回女性経営者全国交流会(2023年6月)委員会

### 2 規程見直しプロジェクトの進捗状況について

● 組織運営規程修正案(理事会で確認事項の整理) 組織運営規程修正案が提案され、承認された。現在の組織運営規定は、過去の理事会で決定した事が反映されていない部分があったため、反映した。今回修正された所以外については12月までに修正案を提案する。

### 3 経営者フォーラム

下記の企画案が提案され、承認された。

#### 【企画】

- テーマ「学びの追求と実践～激動と言う荒波を乗り越える～(仮)」
- 本部・委員会に5つの分科会の企画・運営の担当を依頼することとした。

理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にて御覧下さい

果、単年度の方針や計画と10年スパンでの方向性を常に確認することができず。

### 2 現在地の確認

毎年、理事・委員会役員・支部役員で、「2030ビジョン」と福岡同友会の現在地とのギャップを確認する機会が必要だと考えます。定期的に役員の見直しがあったとしても、その都度「2030ビジョン」を共有し、ギャップを確認することは、県方針の理解が深まり、さらには同友会理念を学ぶことにもつながります。

### 3 支部において

支部で例会テーマを決める時は、支部の単年度方針や、県の単年度方針から決めることが基本ですが、「2030ビジョン」を繰り返し読み込むことで、新たな気づきや参考になるキーワードを見出し、例会テーマとして活用することもできます。

### 4 自社において

経営指針の中に10年ビジョンが加わって数年たちますが、まだ作成できていない会員さんも多いと思います。「2030ビジョン」を読み込むことで、自社の10年ビジョン作成にも大いに役立つと思います。ぜひ参考にして下さい。



## 3つのテーマ

## 福岡同友会 ビジョンの3つのテーマ

Theme 1  
企業  
づくり

「よい会社をつくろう」「よい経営者になる」を目指し、労使見解に基づく人間尊重の経営を実践し続けた結果の姿です。

Theme 2  
地域  
づくり

「よい経営環境をつくろう」を目指し、中小企業憲章の精神やSDGsを実践し続けた結果の姿です。

Theme 3  
同友会  
づくり

企業づくりと地域づくりのビジョンを達成した時の福岡同友会そのものの姿です。

ビジョンは大きく3つのテーマ「企業づくり」「地域づくり」「同友会づくり」でまとめています。また、それぞれのビジョンはなりたいたい姿を大文字の短い文章と箇条書きでまとめ、そこに到達するための戦略案を①②③…で提案しています。(第59回定時総会議案書参照)

また、私たち中小企業が自助努力により発展成長していくためには、平和で持続可能な社会であることが必須条件です。そのためには国際社会共通の目標であるSDGsを福岡同友会としても推進していくことが大切です。3つのテーマの後には、SDGsの概要や私たち経営者にできることなどを記載しています。合わせて読んで頂きみんなで企業経営を通してSDGsに取り組んで参りましょう。



## 6 金 18:20~20:50 筑紫支部 8月例会

### 同友会を知る会

■ 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535  
入会して様々な方々と出会い、気づきや学びを深めたことで変わったことや今までの経験などを報告いただきます。是非ゲストをお誘いの上ご参加ください。

## 7 土 19:00~20:30 大牟田支部 8月例会

### 業種の垣根を越えて頼れる仲間に出会おう!(仮)

■ 白亀会館 大牟田市栄町1-2-5 ☎0944-52-8547  
コロナ禍での工夫や苦勞、新規事業や業態変化など経営体験報告をディスカッションし、ビジネスの悩み解決につながるヒントを学びます。

## 8 日 11:00~12:00 糸島支部 8月納涼例会

### 知り合い、学び合い、助け合い 今こそ糸島支部の結束の時!!

■ 初音旅館 糸島市志摩新町476-1 ☎092-328-2038  
■ 参加者全員  
今なおコロナウイルスの影響がありますが、感染対策を厳重にしなが、夢や今後の展望を知り、自由闊達な話しをすることで、自社の経営に活かせるヒントを得るとともに、会員間の交流を図りましょう!

## 17 火 18:30~21:00 博多支部 8月例会

### あなたの知らないところで会社が評価されている!?

~無料のWebツール「Googleマイビジネス」活用で信頼UP!ビジネスもUP!~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+天神ビル9号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920  
■ 豊島 圭氏 不動産の窓口株式会社 代表取締役 博多支部  
無料で利用できるGoogleマイビジネスは業種を問わず経営に役立てることができるツールです。その概要とポイント、また実際に活用している豊島氏より実際の効果につき報告いただきます。グループ討論では自社での活用方法につき討議し、Googleマイビジネスを使うことでビジネスがどう変わっていくのか自社の将来について考えます。

## 17 火 18:30~21:00 玄海支部 8月例会

### 私の会社これでいいの? まな板の鯉2021

■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+天神ビル11号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920  
■ 新原 一宏氏 クラフトテック株式会社 代表取締役 玄海支部  
会社を設立して3年、なかなか思うようにならない経営、一生懸命頑張っているのに「なぜ儲からないのか?」「なぜ社員が辞めていくのか?」と苦惱する日々。全てをさらけ出します。どうか皆さんわが社の問題点の解決法を教えてください!

## 2021年度情勢勉強会

### コロナ禍の情勢認識を深め、 自社の経営指針を見直そう!

~もう始まった、生き残りをかけたコロナ禍の中の世界経済戦争!~

8月17日(火) 15:00~18:00

■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+中小企業振興センター301会議室  
福岡市博多区吉塚本町9-15-3F ☎092-622-0011  
■ 松井 清亮氏 中小企業家同友会全国協議会 専務幹事

まだまだ、新型コロナウイルスの影響がどこまで進むのか予断を許さない状態が続いています。ウイズコロナ・アフターコロナにおける経営指針の見直しが早急な課題ですが、事業領域の見直しをする上で現在の世界情勢を認識する必要があります。どんなに変化する世界情勢、影響をものにも受ける日本情勢、今後の変化をどう捉えるのか、松井専務幹事の報告を聞き、不安を抱えている経営者の道しるべとします。

# 8月の行事案内

## 17 火 18:30~21:00 北九州支部 8月例会

### 同友会活動活性化 会いたい、話したい、楽しみたい

■ N/V/VBBQ 北九州市小倉北区魚町3-1-6 ヒカリテラス4F ☎093-551-0333  
コロナ禍で苦勞されていることが多いと思いますが、この状況だからこそ、交流を通して気持ちを明るくできればと思います。感染対策を講じて開催しますので、安心してご参加ください。  
参加費 6,000円  
※状況に応じて内容が変更となる場合があります。

## 17 火 18:30~21:00 有明支部 8月例会

## 18 水 18:00~21:00 東支部 8月例会

### サバイバル例会(仮)

■ THE LUIGANS Spa & Resort(予定)  
福岡市東区大字西戸崎18-25 ☎092-603-2528  
ボイスカウト経験者からロープの結び方などアウトドアの知識を学ぶことで防災への意識を高めます。限られた道具や材料を使って「ソウゾウリョク」を養い、新しい価値を生み出す力のヒントにしましょう。

## 18 水 19:00~21:00 青年支部 8月例会

### withコロナ時代 ~次世代の営業とは~

■ Dress WEDDING AND PARTY  
福岡県福岡市中央区西中洲11-21 ボナバサージュ2F ☎092-725-7758  
■ 宮脇 伸二氏 株式会社セールスアカデミー 代表取締役 福友支部  
報告者である株式会社セールスアカデミーの宮脇氏は日本初、九州初のユニークなサービスを次々と世に送り出しています。今回は営業に対する想いやコロナ禍での営業手法の変化、経営理念「熱・行・動」に込められた意味を語って頂きます。

## 19 木 18:00~20:30 中央支部 8月例会

### 地域をつくる企業が勝ち残る!

~今こそ立ち上げ!地域のリーダーたち~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+Dress WEDDING AND PARTY  
福岡市中央区西中洲11-21-2F ☎092-725-7758  
■ 有田 栄公氏 株式会社アプリップリ 代表取締役社長 飯塚支部  
地域づくり推進がなぜ必要なのか。企業経営を通してより良い社会を実現するためであることを確認し、中小企業経営者としての自覚を高め合い、そして「地域の担い手としての中小企業の役割」を果たすためには何が必要でこれから何を実践するかを学びます。

## 19 木 18:30~20:30 西支部8月例会 (同友会を知る会)

### 同友会って・・・?同友会を知る!

~今こそ立ち上げ!地域のリーダーたち~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+天神ビル11号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

話し手  
■ 谷村 和夫氏 司法書士・行政書士 谷村事務所 司法書士 西支部  
聞き手  
■ 五味 直樹氏 西日本伸発有限会社 取締役 西支部

コロナ禍でも自社の目標にむけて着実にアクションを起こしている会員さんがいます。起業から入会までさかのぼり、同友会での活動を通して何を学び、何を感じ、どう行動してきたのか・・・そして自分にとっての同友会とは何なのか?対談形式でお聞きし、ご自身の体験を通じた西支部の魅力をお伝えします。

## 19 木 19:00~20:30 福博支部 8月納涼例会

### 大いに語ろう!SDGs(Summer Drink Glasses)

~「わたいのオススメ夏の飲み物」を用意してください~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
8月例会はZoom懇親会です!会員同士、知っているようで知らないことも…。仕事内容も含めて、もっとお互いのことを知り合いたいです!久しぶりのご参加も、ゲストの方も大歓迎!! オススメの夏の飲み物で大いに盛り上がりましょう!!

## 19 木 18:30~21:00 福友支部 8月例会

### 心が「動く」why思考

~明太子からカメラグッズ、また次へ変化し続ける経営者の勇気と軌跡~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+WITH THE STYLE FUKUOKA  
福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3941  
■ 魚住 謙介氏 有限会社CACICA 代表取締役 福友支部  
報告者は昭和55年創業以来、明太子を主力とする海産物を売り続けてきた有限会社魚住(現有限会社CACICA)の2代目。海産物部門を閉め写真関連小物の企画・販売へと舵を切りました。コロナ禍により最大の危機を迎えた今、社員一人一人が今後を模索し続けており「変化の量は過去最大」だそうです。永続企業を目指す経営者の勇気をその姿勢から学びます。

## 19 木 18:30~21:00 ひびき支部 8月例会

### 経営者としての今後の選択肢とは?

~会社のバトンをしっかり繋ぐ!事業承継やM&Aを行い気付いた事や感じた事~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+TIMESKY 北九州市八幡西区熊手2-3-27 ☎093-616-1331  
■ 星 武氏 アドバンストリー株式会社 会長 北九州支部  
自社や社員の将来をどのように考えていくか?事業承継、M&A、廃業など選択肢は色々あります。その中でも今回は最近、事業承継を行った星さんのお話を聞き、苦労したことや良かったこと、そして今後の人生などをお話していただきます。

## 19 木 18:30~21:00 田川支部 8月例会

### 仕事に誇りと喜びを!!

働く喜びが人生の幸せに繋がる為に!  
■ たがわ情報センター 田川市番田町2-1 ☎0947-49-3220  
■ 鹿田 和正氏 株式会社鹿田産業 代表取締役 福友支部

## 19 木 18:30~21:00 りょうちく支部 8月例会

### SDGsを通した両利きの経営

■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+筑後川温泉ふくせんか うきは市浮羽町古川1099-8 ☎0943-77-3131  
■ 大坪 尚宏氏 大坪GSI株式会社 代表取締役 有明支部  
昨今注目されているSDGsを自社の目標に掲げ取り組まれている事業内容を聞き、持続可能な循環型社会についての知識を深めます。地域の困りごとを解決し、地域に必要とされる会社になるためには、どんな取り組みをどんな考え方でされているのかを報告頂きます。

## 20 金 18:30~21:00 久留米支部 8月例会

### 2021年度方針発表会

■ 魚よし 久留米市日吉町25-2 ☎0942-34-4285  
■ 久留米支部会員  
新型コロナウイルスの影響で対面しての総会、例会活動ができていませんでした。今回は総会で出来なかった各ブロック、未来塾の年間方針を発表頂き、各会員さんの懇親を深めたいと思います。

## 第24期 経営指針作成セミナー(2泊3日)

8月20日(金)9:00~8月22日(日)16:00

■ 中小企業大学校 直方校 直方市永満寺1463 ☎0949-28-1144  
経営理念・経営ビジョン・経営方針・経営計画の4つの要素からなる経営指針書の完成を目指します。経営指針を成文化することで企業経営の枠組みを整理し、自社経営の道筋を立てます。また、それによって明らかになる経営課題を社内で共有して全社一丸経営の基礎を作ります。経営指針の成文化は経営者の一番大切な義務・責任です。

## 23 月 18:30~21:00 飯塚支部 8月例会

### SDGs時代の企業経営(案)

~環境経営知らない大変なことになっちゃうよ?(案)~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
もしくはパドドゥル・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0120-225-138  
■ 井上 真一氏 株式会社大匠建設 代表取締役 博多支部

## 24 火 18:30~21:00 南支部 8月例会

### 売り上げの壁の話

~巷で噂される売り上げの壁の正体は何?~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+天神チクモクビル 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250  
■ 福田 裕聡氏 株式会社スマリオン 代表取締役 南支部  
会社の規模を示す1つの指標として「売り上げ」があります。売り上げ増大を目標とする企業が多い中、その売上金額に壁があると言われています。その「壁」とされる金額の裏に「人」「モノ」「金」「タイミング」など、多くのことが絡んでいると思われまます。「壁」の正体を知ることで社業の発展につながる「気づき」を得ることが出来る例会にします。

## 24 火 18:30~21:00 FAST 8月例会

コロナ禍 業績を伸ばされている会員の実践事例(仮)  
■ 振興センター

## 24 火 18:30~21:00 女性部委員会 8月例会

SDGsのビジネス事例から自社事業の視点を変える  
■ 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センター11F  
■ 本山 晴子氏 有限会社コ・リード 代表取締役  
2021年度の女性部委員会では、SDGsを年間テーマに挙げて活動します。1年間の例会(7月~11月までの全5回に変更)を通して、SDGsを理解し、新規事業のミッションを定義し、SDGsへの貢献を考え、最終的にはミッションと経営理念を統合することを目指します。第2回目の内容は、SDGsのビジネス事例から自社事業の視点を考えます。参加費10,000円全5回シリーズ

## 26 木 18:30~21:00 のおがた支部 8月例会

### 「コロナ禍をよき友に」と捉えたら会社が 変わり始めコロナはチャンスだとわかりました。

~捉え方を変えれば強み弱みも変わる~  
■ WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)  
+エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9 ☎0949-26-8808  
■ 平田 憲市郎氏 株式会社クラベルジャパン 代表取締役社長 佐賀同友会  
コロナ禍で、非常に厳しい外部環境の中、経営指針書の見直しに着手した平田社長。会社全体でコロナに対する捉え方を変えることで弱みを強みに変えることができました。今回の例会では平田社長がコロナの捉え方をどのように変え、自社の仕組みを会社全体で構築していったのか報告していただきます。

## 28 土 19:00~21:00 かすや支部 8月例会

### 納涼例会 ~前を向いて明るく楽しく!コロナも暑さも吹き飛ばせ!~

■ 未定  
納涼例会を開催予定です。会場は追ってご連絡いたします。  
※新型コロナウイルスの状況によってはZoom開催になります。

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局まで  
お願いします。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。





## ビジネスに動画を活用すると、 営業スピードが加速します



株式会社フイゴ  
森田俊康 (博多支部)



株式会社フイゴの森田です。

ふだん私は小さな会社や中小企業の経営を対象に、収益アップのサポートをしています。

ひとことというと、マーケティング面のコンサルタントといったところです。

弊社では「ビジネスはすべて、“伝える”で、できている」というフレーズを

スローガンにしているのですが、今回はいま注目を集めている

『動画をビジネスに活かすこと』についてみなさんと共有します。

<https://marketing-fuigo.com/>

### 動画は、ただのツール 大事なのは、何を伝えるように伝えるか

「動画をビジネスに使えば売上は上がるのですか?」と、質問されることがあります。答えは「いいえ」です。

それは、なぜか? 動画そのものが売上を伸ばしてくれるわけではないからです。大事なのは、動画の中で何を伝えるか、なのです。動画はただのツールに過ぎないということを大前提に、お話を進めます。

### なぜ、動画をビジネスに活かすべきか

ひとことで言うと、ビジネスにスピードが生まれるからです。伝わるスピードがとんでもなく速くなり、成果につながるスピードが加速するからです。“営業”の時間が短縮され、これまでなかった新しい時間が生まれるからです。

新しく生まれた時間は、別のビジネスアイデアを考えるのに使えるようになりますから、さらなるビジネスの発展につながるでしょう。

私の肌感でいうと、5~10倍ほど速くなります。動画は文章・写真の5,000倍の情報があるとされています。ほんの1分の動

画を文字にすると180万字に相当すると言う専門家もいるくらいです。

### どんな場面で動画が使えるのか

動画はあらゆる場面で活躍します。いちばん取り組みやすいのは、ホームページに動画を掲載することです。企業理念を動画で伝えてもいいですし、商品・サービスの紹介(特長やメリット)、採用に関してしてなど、これまで文章・写真で伝えていたことにプラスして動画で伝えてみましょう。

Facebookを使っているのであれば、動画を投稿してもいいでしょう。さらに、既存のお客さんのフォローとして、動画つきのメールをお送りすれば、次のリピート購入(契約)につながりやすくなります。YouTubeなどの動画投稿サイトに動画をアップして新規集客につなげるという取り組み方もあります。しかし、初めての方はハードルが高いと思いますので、まずは自社のWebサイトに動画を載せてみて、その成果をみてから次のステップ(動画サイトへの投稿)に進んでみてはいかがでしょうか。

### 最後に…

ビジネスは、スピードが命です。そのための方法として「動画」はもってこいのツールです。しかしもっとも大事なことは、動画で“何をどう伝えるか”です。その点に注意して、ぜひあなたのビジネスの発展に「動画」を活用してみてください。



### あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか?

このコーナーの記事を募集します。地域の紹介や雑学、趣味などテーマは自由です。

**投稿方法** 郵送、メールいずれも可。表題に「月刊同友 会員からの投稿」とご記載ください。

**送付先** 郵 送/一般社団法人 福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号福岡県中小企業振興センタービル11階

メール/s\_asahi@fukuoka.doyu.jp (福岡同友会事務局 旭まで)

みなさんの投稿を  
お待ちしております

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会  
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
福岡県中小企業振興センタービル11階  
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39  
クルーズ浅野ビル 808号  
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1  
祥栄ビル2階  
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<https://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索

### アンケートにご協力ください

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

回答締切 8月31日(火)

